

- 漢口カラ戦闘機ヲ飛ンテ蘭封ニ乘ルニ給油ハドコデシタカ
- 蘭封ニ出テクルノニ駐馬店周家口ニ着陸シナカツタカ
- 許昌飛行場ノ大ギサハ
- 「ガソリン」ノ補充ハ何デヤルカ
- 新輸入機ニドコデシナガアルカ
- 才前ノ乗ツテキル飛行機ハドノ國デ作ツタカ
- 之ヲ受取ニ香港ニ行ツタカ
- ドコデキニ入レタ
- 南陽ハ滑走路、格納庫、電台等ガアルデハナイカ

許昌デシタ

降りナカツタ

大シテ大キクナイハ百米平方位ガロー

自動車デヤル、一ツカニツアツタ

私ノ知ツテキル處デハナイ

英國

發行カヌ

漢口

行ツタ事ナク知ラナイ

- 廣東空軍カラ中央軍ニ何時ツタカ
- ソレハ何日カ
- 黄光鏡ヲ知ラヌ旨ハナイ
- 中央軍ニハツテカラ何處ニ居タ
- 一番初メニ西安ニ行ツタカ
- 廣東カラ中央ニ行ツタ飛行機ハ何機カ
- 南京漢口ニテ外國教官ニ教育ヲ受テタカ
- コケロスターニテ操縦ハ何月ニ誰ニ習ツタカ
- 岑ハ何時頃隊長ニ成ツタカ
- 前隊長ノ名前ハ
- 前隊長ハ何故交代シタカ
- 蘭封ノ戦ニ爆撃機ガ出テ来タカ何處カラ飛ヒテ来タカ

三年前

七月ナリニハ廣東空軍ガ切出崩ラ受ケタリナリ
 頗ラ知ツテイル
 西安 蘭州 南京
 一番初メ漢口次ハ西安蘭州南京
 五一六機
 支那人ニ羽目ツタ
 二月ニ岑隊長ニ習ツタ
 二一三ヶ月前ナリ
 黄
 黄ハ大隊長ニ成ツタ第五大隊長漢口ニアリ
 飛ヒテ来ナイ

- 襄陽飛行場ニハ爆撃が居ルカノウ
- 漢口ヲ四時ニ離陸シタノハ照明ハ何テ有タカ
- 才前夜間飛行出来ルカ
- 空中戦闘ハ初メテカ
- 戦闘機トカ、駆逐機トカ
- 二回トモカ
- 南京漢口蘭封ノ戦テ何處ノ飛行が一
番上手ダツタカ
- 西安テキラテカツタカ
- 西安アハ才前ノ隊ガマツタテハナイカ
- 才前ノ隊ガ西安ニ居タノハ何時カ
- 才前ノ隊ハ第何中隊カ
- 第何大隊カ
- 何機アリヤ

ナシ
 少し明ルカツタ
 飛ベル
 三―四回ヤツタ漢口南京
 駆逐機
 ソーダ軍用機ダツタ
 漢口が一番強カツタ
 ヤラナイ
 ソーテハナイ
 戦前ダツタ
 第十五中隊
 知ラナイ
 九機

○ 駆逐機隊ノ中隊長ヲ知レル限リ言ハ

○ 口ヲ无龍ヲ知ツテオルカ

○ 今何ヲミテキルカ

○ 未ダ生キテ居ルカ

○ 才前ノ出テ来ル時何處ニ居タカ

○ 漢リニ居ナカツタカ

○ グロスターハ水冷カ空冷カ

○ 何馬力カ

○ 發射機ノ名前ハ

○ 才前ノ乗シテ居タ飛行機ハ何ノ十五ダ

○ 機ヲ導ク事ナキト機ヲ導ク事イテ何ノ十五型ヲ出ス

○ 何ノ機ヲ導ク事ナキト機ヲ導ク事イテ何ノ十五型ヲ出ス

十五十八ハ共ニ獨立中隊トハ十七
ハ一ヶ大隊ヲ作ルニ主一三千人皆アル

名前ハ聞イタ、廣西人テ前ニ日本

ニ行ツタ事アリ

第七中隊長

生キテ居ル

知ラナイ

居ナカツタ

空冷

七馬力

知ラナイ

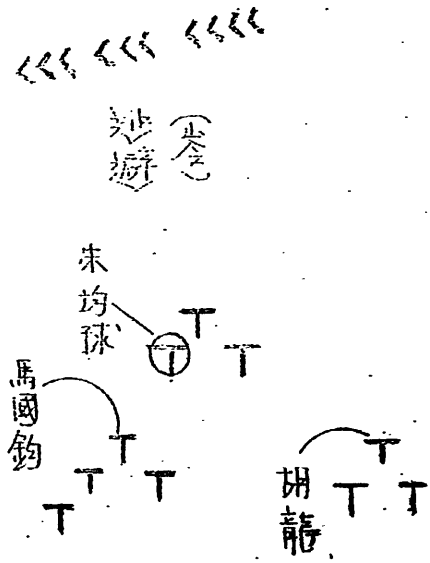
機ヲ導ク事ナキト機ヲ導ク事イテ何ノ十五型

ニ直ス
之ノ下言フ、座席覆ハ無シ

- 機關銃ノ口径ハ何デシリカ
- 機關銃彈數ハ
- 一銃ニハ幾發カ
- 機關銃ハ四門カ
- 僕等ノが戦ツタノガカ隊ノ名前ヲ知ラセカ
- 歸德ヲ第七第八隊ガマレタノ知ラセカ
- 徐州北ヲテ日本ノ爆撃機ヲ撃墜セタノ
ハトノ隊カ
- 西安ヲ駛逐隊ガマレタノハ知ツテモカ
- 西安ノ戦後方々ノ隊カラ隊員ヘウ集メテ
隊ヲ作ラナカッタカ
- 第十五中隊ノ人員 浦元ハ何處カラカ
- 衡陽ヘハ何回行ツタ事アリヤ
- 此ノ圖(編隊圖)中何番機ニ居タカ

- 知ラナイ
- ハマハ發
- ソノダ
- 四門
- 知ラナイ
- 知ツテモ何機撃墜サレタカ知ラナイ
- 聞イタ事ナシ
- 聞イタ事アリ
- 作ラナカッタ
- 衡陽ニスル
- 二回
- 第一編隊ニ番機

- 令隊長ハ
- 戦闘時彈ヲ撃ツタカ
- 發火者陸ノ際木ニ衝突シタカ
- 其ノ時編隊中ニ外人ハ居タカ
- 蘭封ニ末々任務ハ
- 爆彈ヲ吊ツテ居タ飛行機ガアツタカ
- 全部アル機ト言フガ下機テナカツタカ



一水田機
 撃ツ機會ガ無カツタ
 衝突セリ(安間中尉機ヲ墜セルモナリ)
 事確實トナレリ
 居ナカツタ
 怒(四機)
 知ラナイ
 九機

○ 編隊長ノ名前ハ

○ 皆廣東人カ

○ 林佐ノ階級ハ

○ 隊長ノ名前ヲ知ツテアルダケ教ヘヨ

○ 北方ヘ来テ戦闘シタノハ初メテカ

○ 漢口ニ来ル前ハ何處ニ居リタカ

○ 四月ニカ日ニ戦闘シタカ

○ 日本機ハ何機モ出タカ

○ 漢口デハ操縦士ハモラルタカ

○ 漢口ニ爆撃機ハ大部アルカ

○ 爆撃機ガ漢口カラ多数他處ニ移

動シタ事ヲ聞イタカ

○ 蘭封ニ来タ編隊中ニ首卷ヲ卷キ顔

ハ色ノ白イ太ツタノガオタガ誰カ

圖ニ記入セリ

胡龍ハ廣東人馬ハ江西省

ニ住(大佐)

第七中隊丈ニ知ラナイ(呂天龍)

初メテナリ

南京

戦闘シタ

二十機ト聞イタ

卑人ハソノ事ナシ

三十四機

他隊ノ事ハ知ラヌ

知ラヌ

○外人ハ居ナカツタカ

○蘭封攻撃ノ時日本機ハ何機来テ思フ

○支那駆逐機カ日本駆逐機ニ勝ツト

思フカ

○飛行機ハトチラガヨイカ

○毛邦初ト毛瀛初トハ親類カ

○蘭封ニ来タ日軍機ハ何處ノ飛行場

カラ出タト思フカ

○日軍駆逐機カ来ルト思ハナカツタカ

○日軍機ノお動ハ情報デ分ルカ

○オ前ハ隊内デ腕ハ何番目カ

○陸軍機ト海軍機トハ見分ケガツタカ

○日本軍ハ決シテ慘酷ナ事ハナイ又何レ

居ナカツタ

目タノハ五ツカ大式軍機ト思ツタ

思フニ機ト一機ナレハ勝負ニルト思フ

日本ノ方が速イト思フ

知ラヌ

分ラヌ彰徳カラデハナイカ

来ルトハ思ツタ

見ナイト分ラヌ

普通ナリ

ツカナイ

今度ノ病氣重イト思フ肴病ト食物

日支平和が成立したら廣東に送り還して
ヤルカラ

○「グロスター」の前は何ノ駆逐機ヲヤツタカ

○「ホーク」は「グロスター」よりテチガ良シカ

○第七第八隊モ「グロスター」カ

○第三十一、三十三隊ハ漢口ニ居ルト思フガアレモ

「グロスター」カ

○漢口ニ飛行場ハイッツアルカ

○孝感ハ

○一ツノ飛行場ニ随分多クサンノ隊カアルカ

○一番多クサン集ツタ時ハ何機カ

○四月ニ九日ハ何機集ツタカ

○漢口附近ニハ何處ニ飛行場アリヤ

ヨ宜シク願フ

「ホーク」

「グロスター」ガ良イ

知ラヌ

「ホーク」ト思フ

一ツ

一ツ

一定トテサナイ命令ニ依ツテ集ル

多イ時ハ三ツカツノ部隊ガヨクハ知ラヌ

他カラ飛ンテ来タリテ知ラヌ

武日月

- 四月二十九日ノ戦鬪ノトキ支那機八何機
- 日本機ヲ墜シタ事アリヤ
- 支那ノ駆逐機操縦者ノ身一人者ハ

聞ク所 四十一 五千機

ナシ

ウマイトト^トロフ人モ飛ビ出^シテハ墜サ
 レルノテ誰カ分ラヌ三輪寛ト^ト言フ
 人ハウマイト聞^クイダ

○ 年ヲトツテキリ

○ 寺西部隊トイフハ

○ 其他ノ日本操縦者ヲ知ソテキルハ

○ 川原ト云フ名ハドウシテ知ソテキルカ

○ 支那軍ヲ九六戦ヲ機エツテキルガドウシテ
キニ入レテ

○ 之ハ航空服カ

四十五

日本軍ヲ有名ナ人ヲ知ソテキル

川原中尉カ

聞イテ事アリ

紅武士トイフ仇名ノ者アリ

南昌ヲ戦死シテ

右前ニ知ソテキリガ知レテ

中佐カソレカ

航空月報ニ載ソテキリ

見テ事ナシ

ソレカ

靴ハ少し短イ

○ ドウニテサ浴チソカ

○ 其他飛行隊ニ関スル事ヲ話セ

ナレ海軍ガ

三十機ガ

○ 歸徳ニハ何機居リカ

二十五機ニ着初メハ三機ガ逃ケタガ主カ

ト衝突シタ

○ 單機ハ何機見タカ

ソノ時單機ハハカリ五機カ

○ 三月二十五日四月十日歸徳ニハ五機ハ何機オ

チソカ

高度三ー四〇〇米ヲ火事トナリ落下
傘ヲ降リルト危クト思フニ着陸シ

○ 四月二十九日ニコチラカラ飛ガ人アリヤ

○ ソノ時日軍機ハ何機カ

ソノ時支那機ハ八機着サレ三人死ガ
答マシ

○ コケラハ六機對戦トキ何機見タカ

私ノ見ク時ハ五機ソチラカ高カシタ

五機見タ

既ニ諾チカケテ着タカラ分ラカシタ

關イタトコロニ四ト五ト六機ナリ

○ 毎晩ヨリ寝ラレルカ

○ 日本軍ヲ不騎着シタリ他機が降リテ
救出シタノハ知ワテヤルカ
アリ

モウ内地ニ歸ヘワタソリダ

大興子ニ入ルル為ニ歸ヘタ

○ 加藤トイフノハナシカ

○ 上野ナ人ハ衝突シナイヤワニカワスヨ

下手ナノハアツカワテクルガ皆カワスヨ

四一五日前マデハ寝ラレナカッタガ
昨夜ハヨク寝ラタ

?

○ 木更津航空隊ト云フノハアリヤ
南京デハ大分サ諾シタ

○ 加藤トイフ人アリヤ川原トイフハ

加藤トイフ人ノ部下デスカ

○ 加藤トイフ人ハ戦死シタソトデスカ

支那機モ多クナ時ハ衝突ニ行ク

- 日軍機ハ朝、出勤ク遊イト去ヲ評ハキカ
- 支那機ハナカナカ早朝出ルルニ感ハスル
- 支那機ハサソハリ出テコナクテ暇ヲ困ル
- 第十五隊ハ全ク中兵系カ
- 今、廣東空軍ハナキカ
- 黄仲楊ハ知ラヌカ
- オ前、前、中隊長ハ黄ト云ツタガ名前ハ
- 胡佐龍カ胡龍カ
- 蔓ハ知ラヌカ
- 三年前、廣西柳州航空學校ニ日本教官ノ雇ルコトヲ聞クニトアリヤ
- 柳州ニ行ワタ事アリヤ

ソノ事ハ聞カキ
 ヲク寝ルモヨク方法ヲス精神ガ
 落付リテ、支那航空ハ今世トイ
 ソトガ
 ナキ
 知ラヌ
 黄山端
 胡龍カ知ラヌ
 知ラヌ
 知ラズ
 知レリ

○ 南寧ヲ知レルヤ

○ 桂林飛行場ヲ知レリヤ

○ 操縦教育ヲマツテ居ルヤ

○ 廣西軍ニ於テ操縦者トナルト五年間
妻帯ヲ禁ジラレルトアルガ廣東軍ハ如
何ニ

○ 呂天龍現在ノ階級

○ 西南航空公司ノ格納庫現在アルヤ

○ 陸光球ト云フ廣東人ヲ聞ク

廣西軍ニアリタルニ知レルヤ

呂天龍ト友達ナリ

白雲飛行場ニ現在滑走路ヲ作レルヤ
天河

○ 廣東ハ何處ノ飛行場ニアリタリヤ

知ラス

知ラス

現在知らズ一年前ニハ實施セリ

全様ナリ

中尉ニシテ隊長ナリ

有リタルニ現在不明

知ソテ居ル

漢口ニアリト思ハル

現在良好ナルモノアリ

廣州市白雲飛行場

○ 何日漢口飛行機ヲ出テ來タカ

○ 許昌ニ何日來タカ

○ 許昌ニ來タカハ何日カ

○ 飛行機何台ヲ來タカ

○ 隊長ハ誰カ

○ 蘭封ヲバ殆ト全機撃墜サレタヨ

助ツタハオ前カケタヨ

○ 飛行機ハV-11五型(ロロ製)カ知ロス

タレシ

職務上支那空軍事ハ調ヤテヨ知

ワテキル

○ 知ロスノ最大速度ハ

許昌ニ來タ

五月二十日頃

許昌ニ六十九日ラシ

九台ヲ來タ

岑澤流金

知ロスノハカリ

(自分ヲカク)

出今環テ流金

○ ソーダドウシテ知ワテキル

ニロロ

- 許昌へハ何處迄ヲ飛タカ
- 孝感ニハオキカ
- 漢口ニハ何頃カラ居タカ
- 飛行機ノ爆音が聞エルカ
- 飛行機ニノリタカ
- 漢口ニ來ル前ハ何處ニ居タカ
- 今中隊ハ第何中隊カ
- 今ハ中隊長カ
- 今ハ操縦カ一番ウマイカ
- 才前ヨリウマイカ
- 漢口ヨリ許昌ニ來ル前ハ何處ニ飛行場ニ降リタカ
- 普通ドノ位ノ速度デ飛テオルカ

漢口ヨリ
 選フ
 四月カラ漢口ニ居タ
 聞ハル
 希望スル
 南京ニ居タ、南昌ニ居タ
 第十五中隊ナリ
 中隊長ナリ
 マア、イー方カ
 隊長カカラ自分ヨリウマイ
 直通スル
 一五〇哩

○ 蘭封ヲ攻撃ス事ハ隊長カラ聞イ
タカ

○ 陳棲霞ニソノ日會ハナカワタカ

○ 顔ヲ見タ事ハアルカ

○ 陳ハ司令官カ

○ 陳ハ上級ノ指揮官カロー

○ 毛邦初ハ知ツテアルカ

○ 許昌ニ漢口カラ九台全部直通テ来タカ

○ 駐馬店許昌鄭州尉家口ニ何ト来タカ

○ 一回カニ回カ

○ 駐馬店ハ

○ 何日カ

隊長カラセ蘭封攻撃ヲ命セラ

トセ蘭封附近ニ行ツタラ日本飛行

機ニツカツタ

會日ハナイ

何回カ見タ事アリ

遠フダロー

階級ハ不明ナレトモ上級指揮官ヲナ

イカバシ
名前ハ聞イタカ見タ事ナレ

全部直通テ来タ

来タコトアル

鄭州ハ通過シタル事アル降リタ下

一回行ツタ事アリ

相當古イ

- 関戦ヨリ北方ニ乘入事ハ初ニカ
 - 才前ハ球均球カ
 - 分隊長カ
 - 部下ハナイカ
 - 部戈ハ知ワテヤルカ
 - 馮汝和ハ知ワテヤルカ
 - アマリ友達(空軍)ハナイカ
 - 中隊長テ知ワテヤルハ誰カ
 - 董明德ヲ知ワテヤルカ
 - 羅英徳
 - 右ノ者ヲ知ワテヤルカ
- 寧明階
陳瑞金

初ニテカ
ソ一カ
隊員ナリ
ナイ
字カ分ラン
知ラナイ
合ルモアルレ合ランノモアル
王子江ヲ知ワテヤル
名ヲ聞イタ事アリ
一回顔ヲ見タ事アリ
名ヲ聞イタ事アリ
知ラナイ

雷火均

- 許昌ヲ戰フ前夜夜過レタカ
- 漢口出發ハ何時カ
- 許昌ハ何時ニツキタカ
- 何哩ヲ飛ビタカ
- 許昌ヲ著陸セタカ
- 〇カソリニヲ入レタカ
- 日本飛行機ヲ墜ラセタ事アリヤ
- 日本飛行機ト戰鬪セタ事ハ初テウ
- 何處ヲ
- 何日
- ダイブアン前カ

知ラズ

泊マシヤ

朝四時

一時間ヲシタ

一五〇一六〇哩

降リタ

入レタ

没有

前ニモアル

漢口ヲ

老レタ

二月位前ナリ

(終)

支那空軍操縦者捕虜取調參考資料

昭和三年六月六日調
於彰德飛行團司令部

一、乙情依ル行動ノ概要ノ推定

(1) 五月十九日午前ノ行動

駐馬店ノ集合

- 1. 岑澤堯(第十七中隊)ノ指揮スルV11五型双翼驅逐機八台考感發土時三十三分駐馬店着土時五十分
- 2. 馮汝和ノ指揮スルV11五型二台漢口發土時五分駐馬店着十二時十二分
- 3. 羅英德(第三中隊長)及龍英業等ノV11六型單翼驅逐機二台漢口發土時駐馬店着十二時五分

尚當時駐馬店航空站ニハコノ他ニ驅逐機ニク至四機了

(新機ニ百謝全和) 上記ノ内「邱」ハハ一十五型驅逐機(五九〇
程亞震其他)

三號機)ヲ操縦シ駐馬店十三時發考感十四時〇四分着

考感十五時〇五分發駐馬店十六時十三分着ニテ連絡ニ任

シタルカ如シ

(ロ) 五月十九日夕刻ノ行動

岑中隊長ハハ一十五型双翼驅逐機十台ヲ指揮シ駐馬

店十九時十三分發、周家口ハ二十時ニ到着シタリ

(ハ) 同夜ニ周家口ニ第三路空軍司令陳棲霞アリ駐馬店ニ空

軍々令廳長毛邦初アリ

三) 五月二十日朝ノ行動

細部ハ寺西部隊戦闘詳報ノ如シ

岑澤流金ハ一十五型二台ニ駐馬店ニ八時五十分ニ歸還

セリ 高李文祥ノ一十六型一機(五三九號)ハ鄭州六時五

分發、周家口六時四十五分着ニテ來飛セルモ本戦闘ニ參

加シタルヤハ不明ナリ(恐ラク不參加)

謝全和、程亞震ノ新機(三三號、四號)ハ駐馬店七時五十

五分發、周家口ニ八時八分到着シタルモ參戰トモヤ不明

(恐ラク不參加)

羅英德ハ駐馬店七時十分發、周家口ニ七時四十分ニ

到着シタリ(111十六)

龔業增ハ駐馬店七時三十分發、漢口ニ向ヘリ(111十六)

(ホ) 五月二十日第十四師團、取調ノ際自供セル事項

空軍中尉 朱均球

支那空軍第十三中隊附

(乙集團ノ電報ニ依テ第十五中隊、航空兵團ノ判

断ニ依テ第十七中隊ナリ)

五月十六日漢口ヨリ許州ニ移リ二十日徐州ニ赴キ其
歸途數手隊セラレタリト

支那空軍現在ノ兵力ハ四十中隊約三百機ニテ
内一〇〇機ハ漢口ニアリ

許昌ハ飛行場ノ周圍ニ戰車壕アリ

撮影行動中敵機攻撃ヲ受ケタル状況報告

臨時航空寫真撮影隊

臨時航空寫真撮影隊丹原航空兵少尉以下四名(スパー機)ハ四月十五日午前七時天津飛行場公倉山東省韓庄ニ到リ向地附近ヨリ台兒莊附近ニ亘ル間地域撮影ヲ實施中(附圖参照)第五コースヲ東ヨリ西ニ約四〇料進航セルトキ徐州飛行場ニ風塵ノ揚ルヲ發見シ東ニ西ニ向ヒ約一〇料附近ニ於テ十一時三十五分頃同飛行場ヲ離陸スル敵戦闘機ヲレキモノ三機ヲ發見シ其行動ヲ監視シテ進航シ微山湖ニ出ツ敵機ハ離陸後直ニ機首ヲ我ニ向ケ上昇シ來リタルヲ以テ直ニ撮影ヲ中止シ竟

州ニ歸退ノ途ニ就ク、十一時五十五分敵機トノ距離約ニ料高度差一〇〇米
 敵機ハ遂次近迫シテ一機ハ尾部後方約七八百米ニ位置シ攻撃ノ姿
 勢ヲ採リシヲ以テ同乗者ノ監視ニ從ヒ同時ニ左ニ急旋回ヲナレ後下方
 ノ攻撃ヨリ離脱ス、他ノ二機ノ位置ハ不明ナル為頗ル困難セリ間モナク再
 ヒ右下方ヨリ敵機ノ攻撃ヲ受ケタルヲ以テ右ニ再ヒ廻避シ爾後三四回
 廻避動作ヲ行ヒ最後ノ手段トシテ發動機ノ廻轉ヲ最低トシテ旋回ガ
 リルヲ右ニ一回左ニ一回シテ高度ヲ八百米迄降下シテ敵機ヲ見ルニ十五
 百米附近ニ於テ我ヲ搜索セルモノ如キ旋回飛行ヲ為シテアリシヲ以テ此時
 機ヲ利用シ低空ニ百米附近ニ降下シ爲シ得ル限り速度ヲ増シ麥畑

ノ上ヲ北航シテ無事克州飛行場ニ著陸セリ時ニ十二時十分ナリ

本廻避行動間敵機ヨリ三回射撃ヲ受ケタルモノ如ク著陸後機

体點檢、結果尾部ニ發、彈痕ヲ認ム

其他異狀ナシ

敵機ハ低翼單葉ノ戦闘機ニシテ速度三百軒内外ナリト判断

セラル、

